

かめのり大学院留学アジア奨学生

月次報告レポート
(2022年8月)

- 研究について

先月に引き続き、十分な人数の参加者を募り、今月の参加者全員とデータ収集を開始しました。夏休みに入り、参加者のほとんどが学生であったため、インタビューの日程を決めるのは簡単だったが、参加者が都内やその近県に分散して住んでいるため、インタビューする場所を決めるのは大変だった。参加者にズームインタビューを選択できるようにしたのですが、ほとんどの参加者が対面でのインタビューを希望したため、結局、この1ヶ月間、いろいろな場所に出向いてインタビューを行うことになった。インタビューには個人的な経験や詳細が含まれるため、プライバシーポリシーとして、インタビュー対象者を保護するために限られた場所で行わなければいけないのだ。その上、参加者と待ち合わせをする場所にも不慣れなところのためインタビューを受ける場所を探すのはさらに難しくなった。

一方、教師側の参加者は全員ズームでのインタビューを選択されたので、インタビューする場所を探す必要がなく、非常に楽だったが、インタビューに応じる時間を確保するのが大変だった。夏でも忙しいので、日時を決めるのが一苦労だった。スケジュールが決まっても、変更されることがある。

今月は、大半のインタビューを終えることができましたが、一部のインタビューでは追加インタビューが必要で、現在も参加者とスケジュールを調整している。来月までには、全部終わらせてしまいたいと思う。

- 生活について

この夏、友人に誘われ、一緒にコミックマーケットに行った。コミックマーケットは最大規模の同人イベントであり、色々な二次創作の商品も販売している。コロナ時代の前は行ったことがあるのだが、コロナの拡散以来、イベントには行かなくなった。コロナ時代以前のイベントと比べると、かなり変更されており、以前経験したものと比べると、明らかに人が少なくなっている。以前は非常に混雑していたのですが、なぜか以前のイベントの方が楽しめる。規模が大きくなり、より多くの人を楽しめるようになったからでしょうか。